

令和7年度 フレイル予防健幸塾事業業務に関する評価基準

最低限実施する内容に関する評価(34点)

評価項目	評価視点	配点
これまでの実績		
	公共団体が発注した本事業と同種の委託事業、補助事業を実施した実績があるか (基礎点:5点 実績に応じた加点:8点 計13点)	13
送迎		
	送迎できる体制が十分に取られているか	8
事業実施場所		
	適切かつ安全なスペースが確保されているか	3
人員体制		
	本事業への専門職の関与	5
実施日		
	事業所の都合により休止となった場合の振替え予定日が確保されているか。	5

企画提案を求める内容に関する評価(66点)

評価項目	評価視点	配点
事業運営方針		
	本事業の主旨を理解しているか(「申込区分①」での提案の場合、実施地区の特色を理解しているか) 従事する職員の資格や人数が適切か	9
各分野の内容		
	運動プログラム 口腔プログラム 栄養プログラム 認知症予防を上記の3プログラムにどのように組み入れて実施するか。	16
参加者の意識変容、行動変容のための働きかけ		
	参加者の目標設定の仕方について 自宅でも実践しやすいよう働きかけがされているか 参加者に対し、終了後の支援の方法が適切か	12
関係機関との連携に関する評価		
	地域包括支援センター等の関係機関への情報共有や連携が取れているか	8
費用に関する評価		
	見積金額について	5
その他の創意工夫や提案内容に関する評価		
	独創性 実効性 応募エリアの生活環境や住民特性を踏まえた提案内容になっているか 終了後も自宅で取組み続けられる内容か	16